



学校運営協議会だより

令和元年6月7日 No1

市川市立 若宮小学校

第1回 学校運営協議会開催

若宮小学校は、平成29年度から学校運営協議会を設置しコミュニティスクールとしてスタートし、本年で3年目を迎えます。学校運営協議会は、「学校・家庭・地域が一体となって子どもの教育に取り組み、よりきめ細かな、質の高い教育活動を展開し、地域に開かれた学校を実現すること」を目的としています。

第四中学校、中山小と方針を確認しながら、時には共同開催を持ち、四中ブロックとしてコミュニティスクールを推進しています。

昨年は、年間5回の会議を持ち、授業参観、「芸術鑑賞教室」の参観、給食試食等をしていただき、学校の経営方針の説明・承認、若宮小の課題や学校評価、目指す子ども像等について意見交換、熟議を重ねてきました。

今年度は、5月31日（金）午後1時30分から「第1回学校運営協議会」が開催されました。市川市教育委員会学校地域連携推進課より曾根主査、田中主査が出席され、今年度新たに委嘱された3名に委嘱状が交付されました。15名の協議会委員が地域の宝である子どもの育成や学校の運営のために、本会の機能を生かしていくことを確認しました。

校長より

・若宮小の学校教育目標「自分で考え たくましく生きる心豊かな子どもの育成」を達成するために、「みんなのよさをみんなでつなぐ、楽しい学校」をスローガンに教職員全員が、
1、一人一人の取組を大切にす学校 2、子どもたちの良さを見つけ、認め、伸ばす学校
3、美しく、環境が整った学校 4、教育専門職としての自覚を持ち、研究、研修に努める学校
5、保護者地域とともに歩む、温かい学校 という目標を持ち、「工夫しながら学習に取り組む子」「自分なりにやり抜く子」「互いに認め合う子」を育むために協力して、全力で取り組むことを説明しました。

意見交換

- ・若宮っ子の約束は子どもたちや保護者にどのくらい浸透しているのだろうか。毎月読み合わせたり、教室に貼ってあったりするとよいと思う。
- ・登下校のしかたが気になる時がある。道路の端を通らず、広がったり飛び出したりすることがあるので、注意が必要。
- ・下校後、自転車の乗り方や、公道で乗ってはいけないキックボードなどで遊んでいる児童を見かける。
- ・登下校や下校後の安全については、学校でも子どもたちに根気よく指導を続けるが、地域においても見守りをよろしく願いしたい。気がついたことがあればすぐに連絡をしてほしい。
- ・運動会は皆頑張っていた。組体操は安全を第一に考えて、来年度の方向性を決めていったほうがよい。また、年々気温が上昇しているので、プログラムや時間の変更等も課題としていきたい。

※委員名簿は裏面になります。

令和元年度学校運営協議会委員（敬称略）

役職	委員氏名	所 属
会長	西 博孝	元市川市立大柏小学校 校長
副会長	石崎 寛司	朝日新聞中山店 所長
委員	板場 勉	若宮2丁目町会 会長
委員	鈴木昇五郎	若宮3丁目町会 会長
委員	石井 孝幸	若宮3丁目上町町会 会長
委員	福山 廣見	北方町4丁目南自治会 前会長
委員	立川 和子	若宮北方地区民生児童委員協議会会長
委員	大浦 京子	若宮小学校コミュニティクラブ
委員	太田 聡子	市川市少年補導員（第四中ブロック）
委員	大久保高幸	学校支援コーディネーター
委員	佐野 大造	若宮小学校 P T C A会長
委員	石原 清孝	若宮小学校 P T C A副会長
委員	片岡 玲子	市川市立若宮小学校 校長
委員	長尾 諭	市川市立若宮小学校 教頭
委員	五関 賢太	市川市立若宮小学校 教諭